

平成17年度 再評価対象事業一覧表(第3回)

平成17年9月20日作成

整理 番号	事業計画						再評価の 理由	再評価の視点															
	事業名	施設名	事業 主体	事業箇所	事業概要	工期		事業費 (億円)	事業進捗の状況及び見込み					関連事業 の状況	社会経済 情勢の変化	地元等 の意向	費用対効果分析		コスト縮減 及び 代替案立案の 可能性の有無	対応方針 (原案)	前回審議 年度		
						着工			完了	前年度迄 事業費	進捗率	用地 進捗率	H17年度 事業費				H18年度 以降事業費	B / C				分析基礎の 要因の変化	
						上段:当初			下段:変更	(億円)	(%)	(%)	(億円)				(億円)	当初					現行
水産部																							
水産基盤計画課																							
水計 - 22	地域水産物供給基 盤整備事業	飯原東地区 (内院漁港) (安神漁港) (久和漁港) (安神漁場)	市	対馬市	< 内院漁港 > 沖防波堤 9m A防波堤 170m 西防波堤 60m 東防波堤 10m - 3m泊地 400㎡ - 3m岸壁 100m - 2m物揚場(改良)72m 道路 170m 用地 4,420㎡ 3,200㎡ - 2m泊地(補修)2,500㎡ < 安神漁港 > 東防波堤 30m 導流堤(改良) 100m 護岸(改良) 40m - 2m物揚場(改良)50m < 久和漁港 > 沖防波堤 30m 東防波堤 60m < 安神漁場 >完了 魚礁施設 1,900空m3	H13	H22	36.0	事業採択後 5年経過	10.4	28.8	-	3.6	22	-	磯焼け等による周辺海域 での漁獲や採貝藻の漁獲 量が減少している。その結 果用地については、利用 を高度化していくこととし、 整備面積を縮小する。	水産業以外の 産業の発展も 望めず漁業に 依存した生活形 態であることか ら、漁港施設の 充実が強く望ま れている。	-	1.16	-	規模縮小	見直し 継続	-

平成17年度 再評価対象事業一覧表(第3回)

平成17年9月20日作成

整理番号	事業計画						再評価の理由	再評価の視点										対応方針(原案)	前回審議年度				
	事業名	施設名	事業主体	事業箇所	事業概要	工期		事業費(億円)	事業進捗の状況及び見込み					関連事業の状況	社会経済情勢の変化	地元等の意向	費用対効果分析			コスト削減及び代替案立案の可能性の有無			
						着工			完了	前年度迄事業費(億円)	進捗率(%)	用地進捗率(%)	H17年度事業費(億円)				H18年度以降事業費(億円)				B/C	分析基礎の要因の変化	
						上段:当初			下段:変更														当初
土木部																							
港湾課																							
港湾-9	古江港海岸保全事業	護岸整備	県	平戸市	古江地区 護岸(改良) 760m 1,200m	H8	H22	22.5	事業採択後 10年経過	8.2	75.2	-	0.45	2.3	-	古江港地区において、護岸の老朽化が進行し、土砂の吸い出しをうけている箇所が発生しており、その区間を計画延長に追加。木引地区の背後利用状況において休耕田等による背後用地の利用状況の変化に伴い防護が必要な用地が減少したため、事業縮小見直し。	民生の安定を図るため、整備の早期完成が望まれている。	-	1.3	採択時、算出なし	規模変更	見直し 継続	-
					木引地区 護岸(補強) 2,608m 1,211m	H8	H22	10.9															
港湾-11	下田港海岸環境整備事業	海岸環境整備	県	松浦市	突堤 3基 離岸堤 310m 遊歩道 1,920㎡ 護岸 640m 植栽 1,920㎡ 人工海浜 34,000㎡	S63	H20	15.8	再評価後 5年経過	8.8	54.7	-	0.42	6.9	-	離岸堤建設による定置網への影響により一時休止し、平成13年に漁協の同意が得られた。今後は計画的な事業の進捗が図れる。 一部構造の見直し(離岸堤)により事業費が増えた。	高潮対策はもろちんのこと、夏場の海水浴場としても、整備の早期完成が望まれている。	1.1	1.7	平成16年度の支払志願アンケート結果による	-	継続	H12
						S63	H21	16.1															
農林部																							
農村整備課																							
農整-7	一般農道整備事業	白浜	県	対馬市	受益面積121ha 受益戸数55戸 道路工1,500m 幅員7.00m(5.50)	H8	H17	10.5	社会経済状況 の急激な変化	7.8	74	62	0	2.7	受益地内の農業生産の核となる土地総事業が、受益農家の営農意欲低下により事業計画の樹立が出来なかった。	上対馬町の専業農家は、H7より約80%と減少し、男子生産年齢がいる世帯は皆無であり、第1種兼業農家はH2から67%の減少となっている。事業工期はない。事業費は、物価変動による減。	当初予定していた土地総事業が無くなり、農道としての費用対効果が出なければ、今後の事業推進は困難と判断している	-	1.08	農産物価格の低迷や受益農家の後継者不足及び投資意欲が減退する中で遊休農地が増加した。	裏込材・基礎砕石・路盤材に再生クワッシャー-ラン使用 代替案 特になし	中止	H13
						H8	H17	10.5															